



(a) 南側



(b) 北側



(c) 破壊部分の詳細 (底部)



(d) 破壊部分の詳細 (頂部)

写真 5.2.4 旧小学校の校舎 A の地割れに伴う破壊



(a) 渡り廊下内部の家具等の転倒



(b) 体育館内部の装飾品等の散乱

写真 5.2.6 旧小学校の校舎 A に接続する渡り廊下と体育館の内部



写真 5.2.7 旧小学校の校舎 A 南側の地割れ



写真 5.2.8 旧小学校の校舎 A の北側の地割れ



写真 5.2.11 寺社建築 C 北側の破壊状況



写真 5.2.12 寺社建築 C 西側の破壊状況



写真 5.2.13 建築物 B 付近の工作物の破壊状況  
(上部が東側へ転倒)



写真 5.2.14 寺社建築 C 付近の工作物の破壊状況

表 5.3.1 建築物 13～22 の建築物概要と主な被害状況

対象 建築物	写真 番号	建築物の概要			応急 危険度	被害状況	生物 劣化
		構造 種別	階 数	用途等（推定）			
13	5.3.11	木造	2	店舗兼住宅 1階店舗	危険	外壁崩落・1階の傾斜	腐朽・ 蟻害
14	5.3.15	組積造	2	店舗	危険	2階の倒壊	
15	5.3.17	組積造	2	店舗兼倉庫	危険	外壁崩落	
16	5.3.19	組積造	2	倉庫	危険	外壁ひび割れ	
17	5.3.21	木造	2	店舗兼住宅 1階店舗		外装材脱落	腐朽
18	5.3.23	木造	2	店舗兼住宅	—	外壁モルタルひび割れ	
19	5.3.25	木造	2	店舗兼住宅	危険	外装材脱落・残留変形	腐朽
20	5.3.28	木造	3	住宅	危険	ブロック塀転倒の危険	
21	5.3.30	木造	2	住宅	危険	外装材脱落	腐朽
22	5.3.13	木造	2	社寺	無	玄関部分組物ずれ 鐘楼脚部移動	

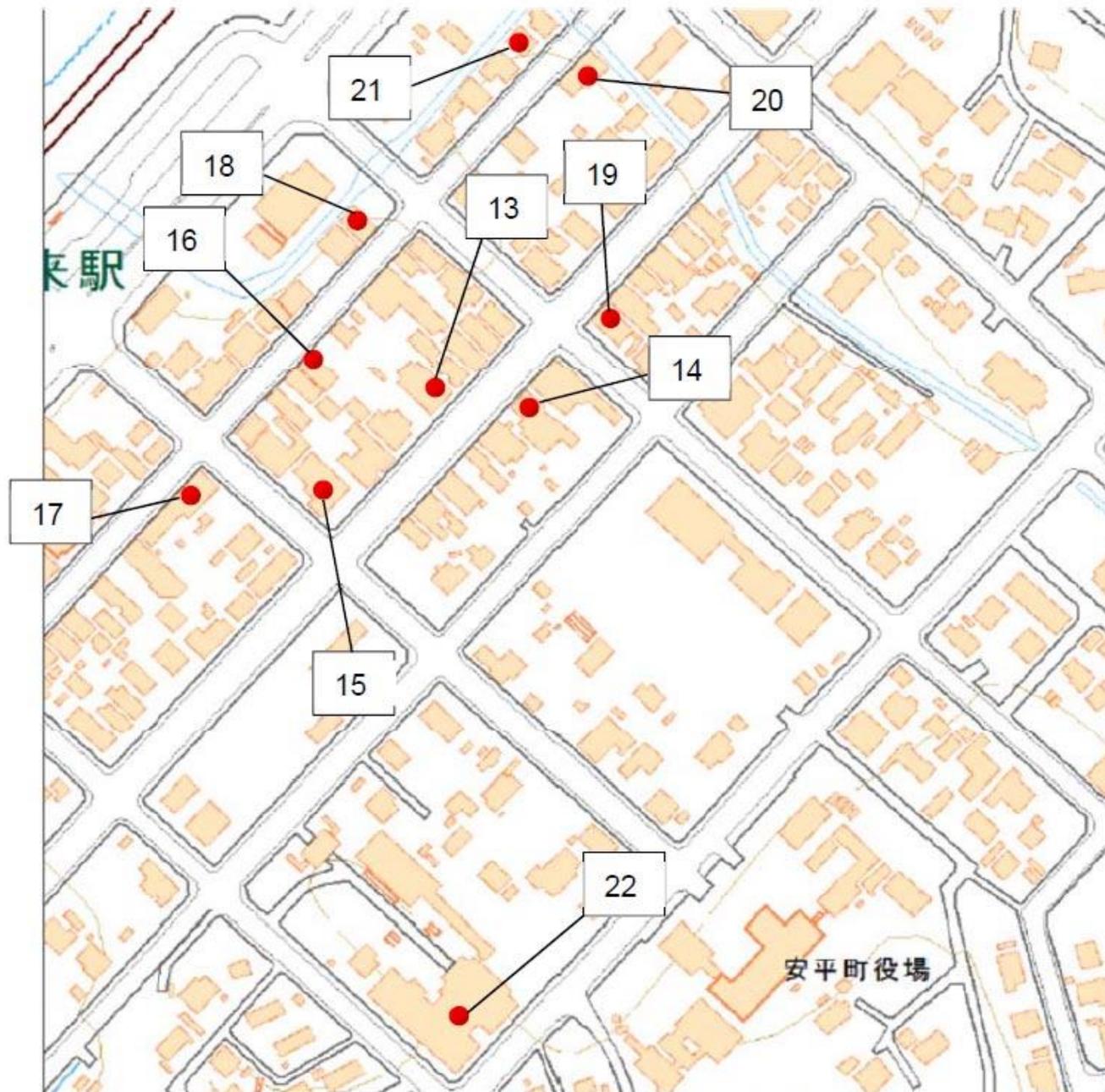


図 5.3.3 安平町早来の調査対象建物（国土地理院地図を加工）



写真 5.3.11 外壁煉瓦の木造建築物の被害

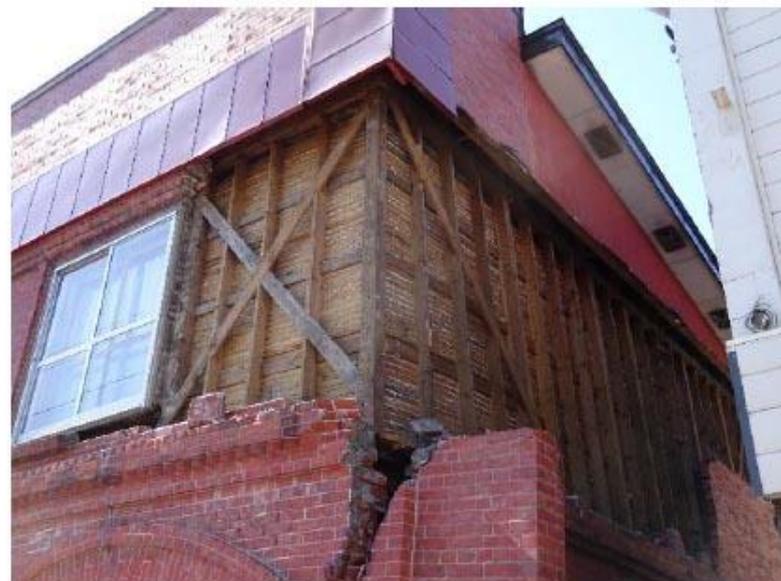


写真 5.3.12 写真 5.3.11 の外壁



写真 5.3.13 写真 5.3.11 の露出した躯体の腐朽・蟻害



写真 5.3.14 写真 5.3.11 の破損した控え壁のような部分



写真 5.3.15 比較的古い組積造の2層の崩壊



写真 5.3.16 写真 5.3.15 の側面



写真 5.3.17 比較的古い組積造の壁の崩落



写真 5.3.18 写真 5.3.17 の小屋組



写真 5.3.19 文化財指定された比較的古い組積造の倉庫

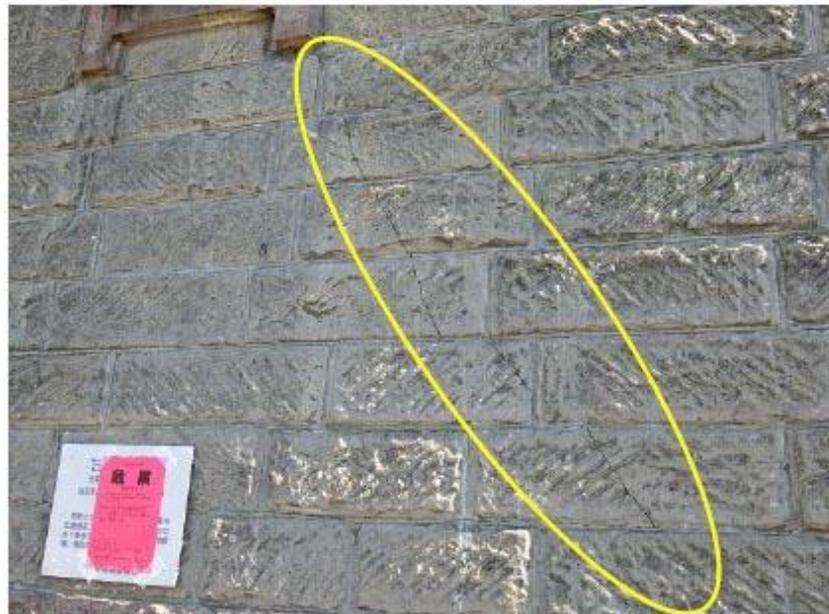


写真 5.3.20 写真 5.3.19 前面のせん断ひび割れ



写真 5.3.21 外装材の脱落した建築物



写真 5.3.22 写真 5.3.21 の壁面(柱・壁の腐朽)



写真 5.3.25 店舗併用住宅が建ち並ぶ通り

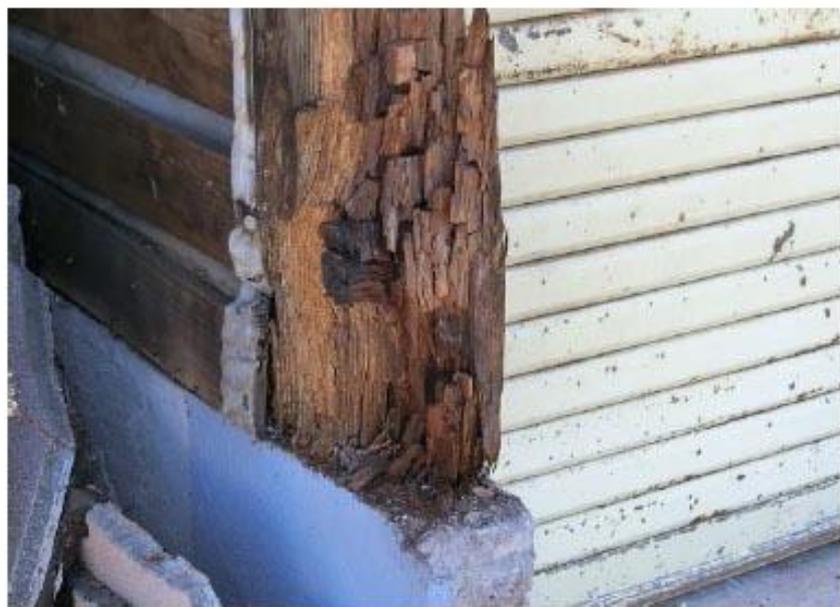


写真 5.3.26 写真 5.3.25 の柱脚の激しい腐朽



写真 5.3.27 写真 5.3.25 の外壁の激しい腐朽と残留変形



調査範囲

顕著な  
地盤沈下

A

B

C

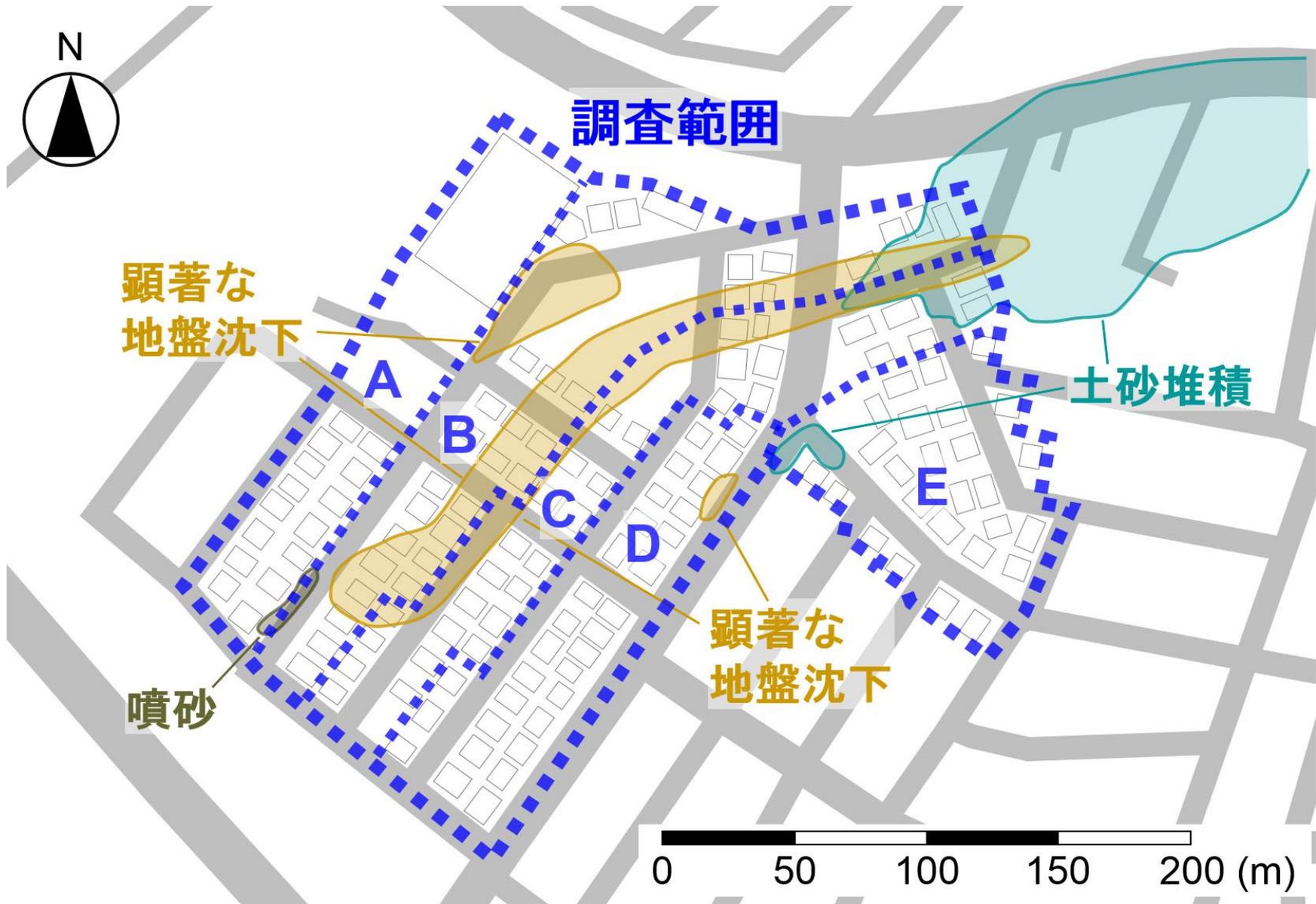
D

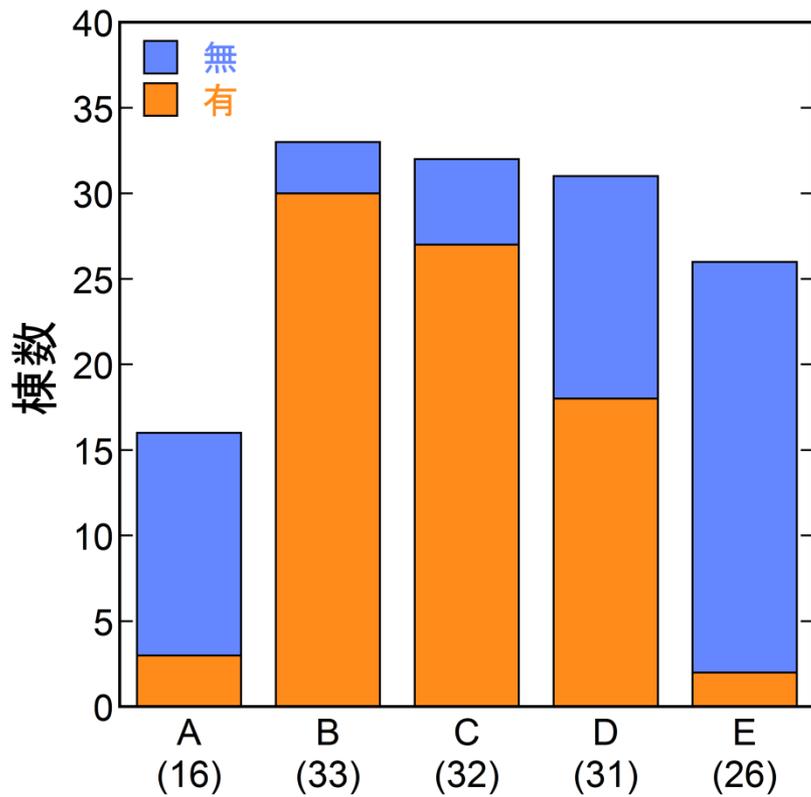
E

土砂堆積

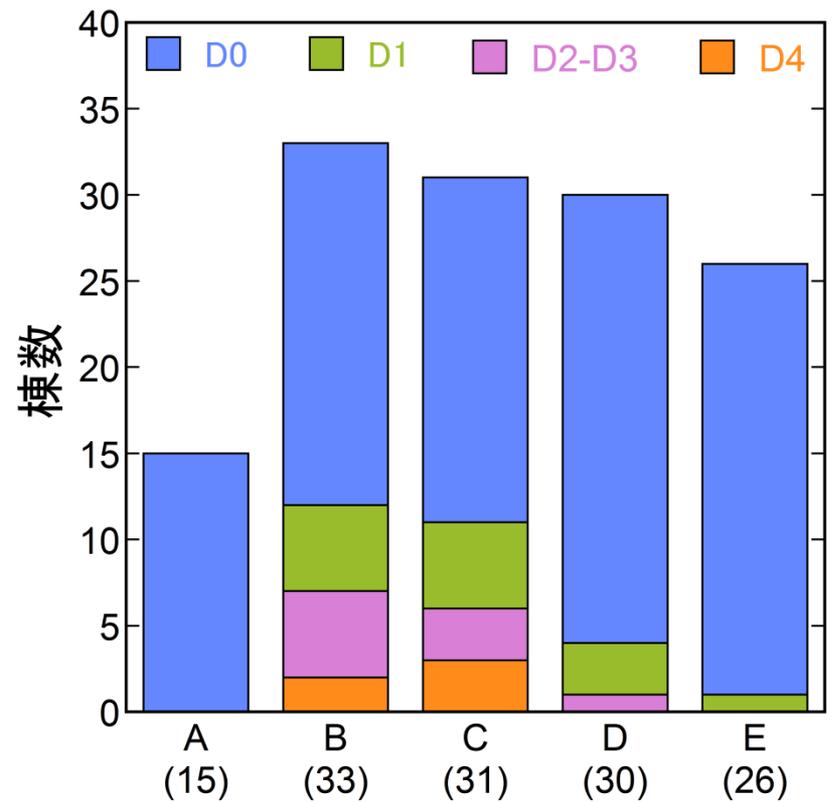
噴砂

顕著な  
地盤沈下

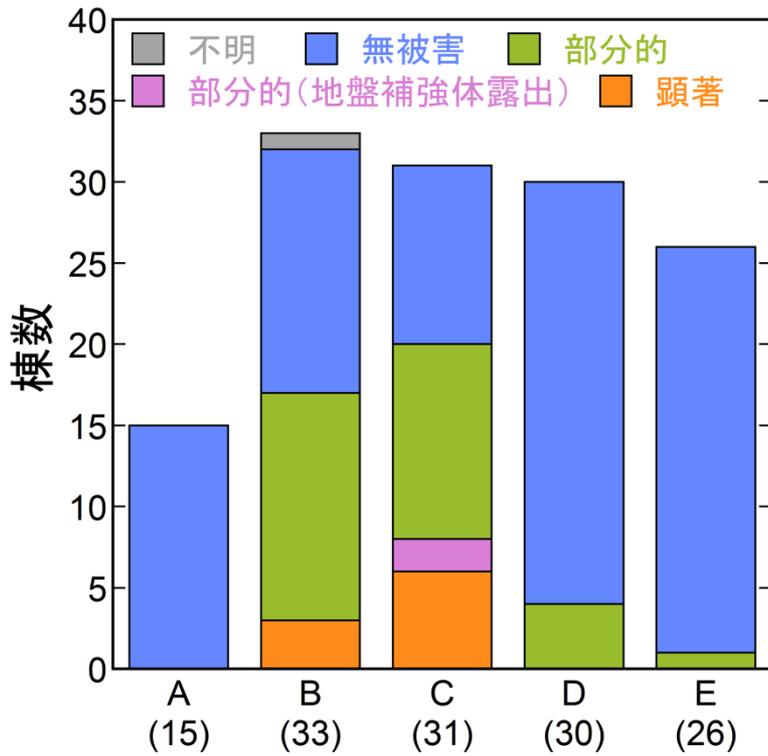




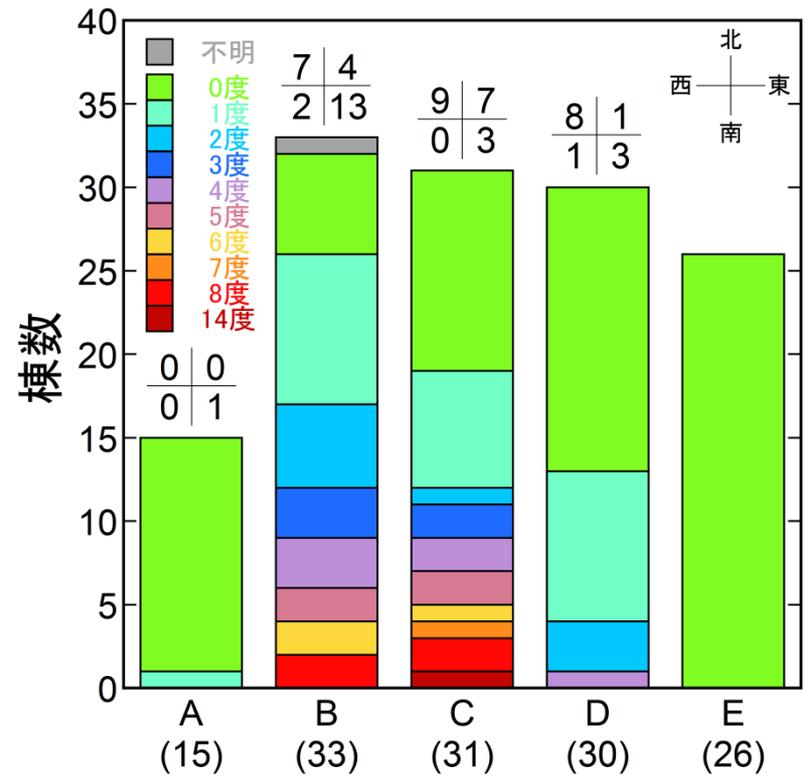
全138棟の敷地の地盤変状の有無の分布



住宅135棟の上部構造の損傷被害の分布



住宅135棟の基礎の損傷被害の分布



住宅135棟の基礎の立上り部分の傾斜の角度と方向の分布



- i) 顕著な地盤沈下の有無が住宅の基礎の傾斜に強く影響した可能性が示唆される。
- ii) 住宅基礎の傾斜方向は、顕著な地盤沈下により地表面が傾斜したと考えられる方向と概ね対応している。
- iii) 住宅の基礎の傾斜が大きくなると基礎の損傷被害も大きくなる傾向が示唆される。
- iv) 上部構造の損傷被害にも顕著な地盤沈下が少なからず影響した可能性が示唆される。